



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月30日

上場会社名 マツダ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7261

URL <http://www.mazda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山内 孝

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 前田 真二 (TEL)082-282-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年8月6日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	578,037	35.0	6,366	—	4,143	—	△ 2,101	—
22年3月期第1四半期	428,226	△ 44.5	△ 27,984	—	△ 32,653	—	△ 21,516	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△1.19	—
22年3月期第1四半期	△16.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	1,888,655	501,492	26.4	282.19
22年3月期	1,947,769	509,815	26.1	286.92

(参考)自己資本 23年3月期第1四半期 499,535 百万円 22年3月期 507,909 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	1,130,000	14.1	10,000	—	8,000	—	1,000	0.56
通期	2,270,000	4.9	30,000	217.2	29,000	524.5	5,000	2.82

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	1,780,377,399 株	22年3月期	1,780,377,399 株
23年3月期1Q	10,171,101 株	22年3月期	10,165,073 株
23年3月期1Q	1,770,210,197 株	22年3月期1Q	1,311,553,266 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいた判断及び予測に基づき算出した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
生産及び販売の状況	11
※ 参考資料(平成23年3月期第1四半期決算参考資料)	

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の当社グループを取り巻く環境は、アジア地域においては、中国が引き続き堅調に推移し、他のアジア地域でも景気は持ち直しの傾向にあります。また、米国経済も緩やかな回復基調を示しました。一方、欧州地域においては、前期の自動車買換え支援策の反動に加えて、一部欧州諸国の財政危機及び欧州通貨の急激な円高の進行など、依然としてその先行きは不透明な状況が続いております。このような状況のもと、当社グループは、コスト構造の更なる強化とともに、拡販活動及び車種構成の改善など、あらゆる収益改善施策に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結会計期間における当社グループの連結業績は、連結売上高は、販売台数が増加したことにより、前年同期比1,498億円増加の5,780億円（前年同期比35%増）となりました。営業損益は、前年同期比344億円増加し、64億円の利益となりました。経常損益は、前年同期比368億円増加し、41億円の利益となりました。また、四半期純損益は、前年同期比194億円増加し、21億円の損失となりました。なお、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額27億円を特別損失に計上しております。

主要市場での販売台数は、国内ではデミオ、アクセラ等の販売台数が増加したことにより52千台（前年同期比27%増）となりました。一方、海外では、北米はマツダ3（日本名アクセラ）等の販売台数が増加したことにより90千台（同21%増）、欧州は主にロシア向けの販売が減少したこと等により54千台（同8%減）となりました。また、中国ではマツダ6（日本名アテンザ）の牽引により53千台（同28%増）、その他の地域では、タイ向け等の増加により68千台（同41%増）となりました。これらを合計したグローバル販売台数は、317千台（同21%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末より591億円減少し、1兆8,887億円となり、負債合計は前期末より508億円減少し、1兆3,872億円となりました。

純資産は、四半期純損失による利益剰余金の減少などにより、前期末に比べ83億円減少し、5,015億円となりました。なお自己資本比率は前期末に比べ0.3ポイント増加し26.4%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期連結会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益8億円、減価償却費182億円等に対し、法人税等の支払い70億円などにより、110億円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出に対し、有価証券の償還等があったことにより、36億円の増加となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、146億円の増加となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により、286億円の減少となりました。

有利子負債から現金及び現金同等物の四半期末残高3,168億円を除いた純有利子負債は、前期末より91億円減少の3,667億円となり、純有利子負債自己資本比率は、73%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点における第2四半期連結累計期間・通期の業績予想については、平成22年4月27日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用しております。

これに伴い、同一環境下で行われた同一の性質の取引等について、投資会社（その子会社を含む）及び持分法を適用する被投資会社が採用する会計処理の原則及び手続は、原則として統一する方法（統一しないことに合理的な理由がある場合は除く）に変更しております。

この変更による経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

② 「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は、それぞれ105百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は、2,789百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	248,520	271,074
受取手形及び売掛金	167,918	172,489
有価証券	76,972	94,683
たな卸資産	209,709	210,872
その他	153,665	150,382
貸倒引当金	△2,078	△2,263
流動資産合計	854,706	897,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	143,408	143,217
機械装置及び運搬具(純額)	173,677	181,520
土地	433,750	433,827
リース資産(純額)	27,953	29,283
その他(純額)	35,785	37,724
有形固定資産合計	814,573	825,571
無形固定資産	22,007	23,351
投資その他の資産		
投資有価証券	86,807	86,020
その他	116,164	121,169
貸倒引当金	△4,298	△4,298
投資損失引当金	△1,304	△1,281
投資その他の資産合計	197,369	201,610
固定資産合計	1,033,949	1,050,532
資産合計	1,888,655	1,947,769

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	266,473	271,118
短期借入金	68,430	80,836
1年内返済予定の長期借入金	67,253	70,344
1年内償還予定の社債	100	100
リース債務	14,347	14,565
未払法人税等	4,369	8,041
未払費用	147,886	153,336
製品保証引当金	37,974	36,929
その他	36,429	41,322
流動負債合計	643,261	676,591
固定負債		
社債	95,850	95,850
長期借入金	409,044	429,113
リース債務	28,501	31,320
再評価に係る繰延税金負債	93,679	93,680
退職給付引当金	83,256	84,553
関係会社事業損失引当金	5,862	5,862
環境対策引当金	1,463	1,464
その他の引当金	383	533
その他	25,864	18,988
固定負債合計	743,902	761,363
負債合計	1,387,163	1,437,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	186,500	186,500
資本剰余金	170,192	170,192
利益剰余金	72,549	80,268
自己株式	△2,184	△2,182
株主資本合計	427,057	434,778
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△153	131
繰延ヘッジ損益	6,903	△1,498
土地再評価差額金	136,158	136,160
為替換算調整勘定	△67,608	△61,583
在外子会社年金調整額	△2,822	△79
評価・換算差額等合計	72,478	73,131
新株予約権	466	445
少数株主持分	1,491	1,461
純資産合計	501,492	509,815
負債純資産合計	1,888,655	1,947,769

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	428,226	578,037
売上原価	344,919	458,639
売上総利益	83,307	119,398
販売費及び一般管理費	111,291	113,032
営業利益又は営業損失(△)	△27,984	6,366
営業外収益		
受取利息	566	385
持分法による投資利益	813	3,892
その他	1,164	1,425
営業外収益合計	2,543	5,702
営業外費用		
支払利息	3,555	3,049
為替差損	1,945	3,820
その他	1,712	1,056
営業外費用合計	7,212	7,925
経常利益又は経常損失(△)	△32,653	4,143
特別利益		
固定資産売却益	34	72
収用補償金	124	—
その他	3	2
特別利益合計	161	74
特別損失		
固定資産除売却損	300	383
減損損失	723	335
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,684
その他	4	23
特別損失合計	1,027	3,425
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△33,519	792
法人税、住民税及び事業税	2,307	5,095
法人税等調整額	△14,201	△2,254
法人税等合計	△11,894	2,841
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△2,049
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△109	52
四半期純損失(△)	△21,516	△2,101

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△33,519	792
減価償却費	19,191	18,216
減損損失	723	335
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	2,684
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34	△74
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△568	1,045
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,168	△1,297
受取利息及び受取配当金	△602	△465
支払利息	3,555	3,049
持分法による投資損益(△は益)	△813	△3,892
有形固定資産除売却損益(△は益)	266	311
売上債権の増減額(△は増加)	5,434	△1,040
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,370	△9,866
仕入債務の増減額(△は減少)	34,030	△1,272
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△14,758	8,767
その他	△1,998	3,266
小計	4,437	20,559
利息及び配当金の受取額	2,880	334
利息の支払額	△3,396	△2,845
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2,394	△7,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,527	11,000
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△10,000
有価証券の売却及び償還による収入	—	20,000
投資有価証券の取得による支出	△4,574	△51
投資有価証券の売却による収入	20	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	166
有形固定資産の取得による支出	△7,725	△5,967
有形固定資産の売却による収入	1,450	417
無形固定資産の取得による支出	△923	△1,003
短期貸付金の増減額(△は増加)	974	2
長期貸付けによる支出	△77	△38
長期貸付金の回収による収入	41	62
その他	△551	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,365	3,589

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△26,784	△4,366
長期借入れによる収入	22,100	50
長期借入金の返済による支出	△14,580	△17,132
セール・アンド・リースバックによる収入	823	1,492
リース債務の返済による支出	△5,267	△3,602
配当金の支払額	—	△5,059
少数株主への配当金の支払額	△2	△12
その他	503	76
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,207	△28,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,062	△15,542
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△30,983	△29,506
現金及び現金同等物の期首残高	220,724	346,303
現金及び現金同等物の四半期末残高	189,741	316,797

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【事業の種類別セグメント情報】

当企業集団は、自動車関連事業における売上高及び営業損益が、全セグメントの売上高合計及び各セグメントの営業利益又は営業損失の合計額のいずれか大きい金額のそれぞれ90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	183,232	100,517	95,539	48,938	428,226	-	428,226
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	185,526	3,326	1,399	419	190,670	(190,670)	-
計	368,758	103,843	96,938	49,357	618,896	(190,670)	428,226
営業利益又は営業損失(△)	△ 27,115	△ 1,406	2,242	2,627	△ 23,652	(4,332)	△ 27,984

(注) 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米…米国、カナダ

欧州…ドイツ、ベルギー、ロシア

その他の地域…オーストラリア、コロンビア

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	102,120	94,881	110,847	307,848
II 連結売上高(百万円)	-	-	-	428,226
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	23.8	22.2	25.9	71.9

(注) 1. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

2. 国又は地域の区分の方法及び各区分に属する主な国又は地域

(1) 国又は地域の区分の方法…地理的近接度により区分しております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

北米…米国、カナダ

欧州…ドイツ、ロシア、イギリス

その他の地域…オーストラリア、中国、タイ

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車関連事業を行っており、その事業展開については、国内においては当社が、北米地域の事業についてはマツダモーターオブアメリカ, Inc. が管理しており、また、欧州地域の事業についてはマツダモーターヨーロッパGmbH が管理しております。なお、日本、北米、欧州以外の地域はその他の地域とし、各国の事業展開について当社が一元的に管理しております。

従って、当社は、生産・販売の管理体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「その他の地域」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	240,184	174,987	93,130	69,736	578,037	-	578,037
セグメント間の内部売上高又は振替高	259,753	1,692	1,592	419	263,456	△ 263,456	-
計	499,937	176,679	94,722	70,155	841,493	△ 263,456	578,037
セグメント利益又は損失(△)	966	△ 2,682	260	3,473	2,017	4,349	6,366

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第1四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産及び販売の状況

①生産実績

セグメントの名称		前第1四半期連結会計期間 (H21.4.1～H21.6.30)	当第1四半期連結会計期間 (H22.4.1～H22.6.30)	増 減
日 本	乗 用 車	160,004 台	215,552 台	55,548 台
	ト ラ ッ ク	5,789	5,446	△ 343
	合 計	165,793	220,998	55,205

(注) 生産実績には、フォード モーター カンパニーとの合弁会社である以下の製造会社（持分法適用関連会社）の生産台数（マツダブランド車）は含まれておりません。

	前第1四半期連結会計期間	当第1四半期連結会計期間	増 減
オートアライアンス インターナショナル,Inc.	4,083台	11,170台	7,087台
オートアライアンス (タイラント)Co.,Ltd.	5,215台	15,582台	10,367台

②販売実績（セグメント別売上高）

セグメントの名称		前第1四半期連結会計期間 (H21.4.1～H21.6.30)	当第1四半期連結会計期間 (H22.4.1～H22.6.30)	増 減
日 本	183,232 百万円	240,184 百万円	56,952 百万円	
北 米	100,517	174,987	74,470	
欧 州	95,539	93,130	△ 2,409	
そ の 他 の 地 域	48,938	69,736	20,798	
合 計	428,226	578,037	149,811	

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

③販売実績（製品別売上高）

区 分	前第1四半期連結会計期間 (H21.4.1～H21.6.30)		当第1四半期連結会計期間 (H22.4.1～H22.6.30)		増 減	
	台 数	金 額	台 数	金 額	台 数	金 額
車 両	181,141 台	291,449 百万円	267,526 台	429,804 百万円	86,385 台	138,355 百万円
海 外 生 産 用 部 品	—	27,661	—	32,792	—	5,131
部 品	—	53,064	—	53,687	—	623
そ の 他	—	56,052	—	61,754	—	5,702
合 計	—	428,226	—	578,037	—	149,811

<出荷台数仕向地別内訳>

区 分		前第1四半期連結会計期間 (H21.4.1～H21.6.30)	当第1四半期連結会計期間 (H22.4.1～H22.6.30)	増 減
車 両	日 本	42,492 台	53,572 台	11,080 台
	北 米	52,810	93,994	41,184
	欧 州	43,212	44,131	919
	そ の 他 の 地 域	42,627	75,829	33,202
	海 外 計	138,649	213,954	75,305
合 計	181,141	267,526	86,385	

平成23年3月期 第1四半期 決算参考資料(連結)

平成22年 7月 30日

マツダ株式会社

(単位:千台/億円)

		前第1四半期実績 (H21.4~H21.6)		当第1四半期実績 (H22.4~H22.6)		前期実績 (H21.4~H22.3)		通期予想 [平成22年4月公表値] (H22.4~H23.3)						
(左肩:売上高利益率)			%		%		%		%					
売上高	国内	1	1,204	△23.5	1,365	+13.4	5,750	△7.3	5,500	△4.3				
	海外	2	3,078	△49.9	4,415	+43.4	15,889	△17.0	17,200	+8.2				
	計	3	4,282	△44.5	5,780	+35.0	21,639	△14.7	22,700	+4.9				
営業利益		4	△6.5%	△280	-	1.1%	64	-	0.4%	95	-	1.3%	300	+217.2
経常利益		5	△7.6%	△327	-	0.7%	41	-	0.2%	46	-	1.3%	290	+524.5
税引前四半期(当期)純利益		6	△7.8%	△335	-	0.1%	8	-	△0.3%	△73	-	0.9%	210	-
四半期(当期)純利益		7	△5.0%	△215	-	△0.4%	△21	-	△0.3%	△65	-	0.2%	50	-
セグメント(所在地)別営業利益														
	日本	8	△271		10		308							
	北米	9	△14		△27		△193							
	欧州	10	22		3		35							
	その他の地域	11	26		35		54							
営業利益変動要因		12			台数・車種構成 +265 為替 △47 コスト改善 +44 販売費用 △12 その他 +94 計 +344				台数・車種構成 +290 為替 △40 コスト改善 - 販売費用 △60 その他 +15 計 +205					
為替(売上)レート		13	97 円/US\$ 133 円/EUR		92 円/US\$ 117 円/EUR		93 円/US\$ 131 円/EUR		90 円/US\$ 125 円/EUR					
為替(入金)レート		14	98 円/US\$ 134 円/EUR		90 円/US\$ 119 円/EUR		94 円/US\$ 133 円/EUR		90 円/US\$ 126 円/EUR					
設備投資		15	50		64		298		600					
減価償却費		16	192		182		764		730					
研究開発費		17	188		232		852		1,000					
総資産		18	17,934		18,887		19,478							
純資産		19	4,010		5,015		5,098							
有利子負債残高		20	7,367		6,835		7,221							
純有利子負債残高		21	5,469		3,667		3,758							
フリー・キャッシュ・フロー		22	△98		146		674							
グローバル販売台数	国内	23	41	△24.7	52	+27.2	221	+1.0	210	△4.9				
	海外	北米	24	74	△32.0	90	+21.4	307	△11.7	358	+16.8			
		欧州	25	59	△36.7	54	△7.6	239	△25.7	226	△5.5			
		中国	26	41	+26.8	53	+28.1	196	+45.8	230	+17.2			
		その他	27	48	△30.3	68	+41.2	230	△3.5	246	+6.7			
	計	28	222	△26.7	265	+19.3	972	△6.7	1,060	+9.0				
	計	29	263	△26.4	317	+20.5	1,193	△5.4	1,270	+6.4				
国内生産台数		30	166	△39.2	221	+33.3	828	△8.0	878	+6.1				

※グローバル販売台数:マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。